

クラス通信

2025/1/14 発行

高校生・中高一貫生
麻生校・札幌駅前校・円山校
新年1月号

保護者と高校生の皆様へ ☆一緒にご覧下さい 理事長・校長 福島 新四郎

新年となり、受験学年はこの通信が着くころには「共通テスト」が終了し、自己採点をしてあとは、全国集計データ待ちという状況かと思えます。

また高2、高1の皆さんはこれから我が身となる「共通テスト受験」について、この時期だからこそ「共通テスト」に向けての学習方法を挙げてみました。(後掲参照)「共通テスト」は国公立大学のみならず私立大学でも「共通テスト」結果で出願できる募集枠があります。大学を受験をする際に誰でも自分の学力を示したり、受験チャンスを増やせるといった仕組みを持つ試験です。勿論受験生によって初めての「本番試験」であり大勢の受験生の中で自分の力(学力)をどれだけ発揮できるかといった側面もあります。「共通テスト」目前の高3生の皆さんは「共通テスト」結果のみでの出願をする人は別として、ほとんどの人は国公立の二次試験(前期・中期・後期)や私立大学受験が目白押しに控えているはずです。出願の手続きも含めて、これからの毎日は自分の受験スケジュールに合わせて二次対策、私大対策を受験直前まで頑張りましょう。勿論当校の「直前講習」を利用して準備しましょう。

高3生への皆さんへ 「共通テスト受験後の流れ」と「注意事項」



- ☆ 1/20(月)の自己採点の後、各自の携帯電話端末やタブレット端末へ入力をし、各業者がその入力データを用いて全国集計作業を行います。大学入試センターからの平均点等の中間発表(1月22日(水)予定)等も参考資料としてリサーチに活用されます。
- ☆ 得点調整の有無と段階表示換算表が1月24日(金)に発表されます。
- ☆ その後、集計結果(判定等)や平均点等を参照し、出願調整、出願大学の確定が行われるのです。多くの国公立大学の出願期間である1月27日(月)~2月5日(水)に、各国公立大学の前期・中期・後期、独自(ABC)日程の出願を同時に行うことになります。尚、自然災害等を理由とする再試験、疾病や事故等のやむを得ない理由で受験できなかった人を対象の追試験は1月25日(土)・26日(日)。
- ☆ 「私大の共通テスト利用入試」：共通テスト以前の出願(事前出願)については、各大学が定める時期に既に(12月中~)行われています。共通テスト以後の出願大学については、これから出願(事後出願)することになります。更に、「私大の一般入試」は、医療系・農業系を中心に早いところでは1月下旬頃からスタートしますが、多くは2月上旬をピークにして20日前後までに受験日が集中しています。各大学が様々な日程になっていますので、合格が決まった際の手続きの締め切り日も含めて、綿密な受験日程の調整が望まれます。特に道外私大を本校会場で受験しようと考えている生徒は、交通機関や宿泊の検討も必要になるため慎重な上にも慎重に日程調整したいものです。

来年、再来年「共通テスト」を受験する高2、高1生の皆さんへ 「共通テスト」の特色

「共通テスト」で特に目立って必要とされる学力は、情報処理能力。長文で書かれた資料から設問で問われている内容だけを短時間に切り取ってくる力。この力がないと長文で構成された問題に時間ばかりとられます。このように考えると普段の学習の中でも「時間」の枠を意識した問題解法が重要となります。またそれに付随しますが、「読む速度」と共に「内容の把握力」、これも一朝一夕には身に付けられるものではありません。特に今年度(令和7年度)から実施科目となった「情報」、国語の現代文も従来の大問二問が今回から大問三問になりその分、現代文の配点が増えています。現在高校1年生、2年生も4月からは当然受験生(高3生)、高2生となり大学入学共通テスト受験への時間もカウントダウンできる近さとなります。毎日の学習をどのように行っていけばよいか十分に意識して欲しいところです。

<裏面に続く>

高3生直前講習会について 1月27日(月)スタート!



——麻生本校・札幌駅前校・円山校——

※12月クラス通信送付時、対象者に「直前講習案内」を同封しています。

共通テスト終了後から国公立大二次試験までの期間は40日弱あります。この時間は受験生にとっては非常に重要な学習期間です。クラスユニックでは、受験生全員に最後まで徹底して学習指導をする目的で、麻生本校にて大学別対策講座を開講しています。直前講習会はハイフレックス授業として開講しますので、札幌駅前校・円山校の生徒もオンラインで受講できます。受講希望の生徒は積極的にお申し出下さい。私大受験生にも直前対策講座を開講しています。結果が出るまで粘り強く学習して下さい。

尚、円山校東進生においては「大学別対策講座」を用意しています。

<直前講習一覧>

教科名	講座名	教科名	講座名
英語	医学部英語	数学	医学部数学
	北大英語		北大理系数学
	国公立二次英語		北大文系数学
	私大英語 A		国公立二次理系数学
	北海北星英語		国公立二次文系数学
理科	国公立二次物理 H	国語	北大国語
	国公立二次化学 H		国公立二次国語
	国公立二次生物 H		私大国語 A
	国公立二次物理 S		北海北星現代文
	国公立二次化学 S	地歴公民	北大二次地歴
	国公立二次生物 S	その他	小論文 面接

受験情報トピックス—私立大学「年内入試」について…※「年内入試」とは、今年度で言えば昨年12月までに実施している入試です

☆東洋大の年内2科目入試が注目を集めました。募集は全学部で計578人、高校の推薦書を添えた志願者数が約2万人、35倍の競争率だったとのこと。早々に、文科省は「ルール違反」を指摘、高校は「高校教育を壊す」などと批判しましたが……。

大学入試のルールは毎年、同省が「大学入学者選抜実施要項」を公開しています。この「要項」では、学校推薦型を含めて「個別学力検査の試験期日は2月1日から3月25日までの間」と明記されています。この文面からすれば、「ルール違反」という見方もできます。

文科省は高校側の「(主に学力検査で合否を決める)一般選抜の前倒しそのもの。学校推薦型選抜の名前には値しない」「高校の進路指導を混乱させている」「高校における学習時間の確保という点からもかなり問題」「拡大しないように歯止めが必要」などを受けて、同省大学入試室の担当者は、東洋大に「実施要項に反している。『検討のうえ対応を』と伝えた」と言う。

この年内2科目入試は、以前から関西地区で導入されていましたが、拡大しなかったため、文科省が容認してきた経緯があり、次年度の動きに注目が集まっています。

<2025年1月~2月の予定>は右側の「QRコード」からHP上でご覧下さい。

緊急時連絡はラインでお知らせ致します。



麻生本校 ☎011-716-7162

円山校 ☎011-613-7755

札幌駅前校 ☎011-299-6030

R7年1-2月札幌駅前校高校部



R7年1-2月円山校高校部



R7年1-2月麻生本校高校部

